



ほけんだより



今年度最後の月です。1年が過ぎるのは早いもので、子どもたちの成長は目覚ましいものです。体が大きくなって出来事が増えたりと身体成長だけでなく友達とのやり取りが上手になり、友達を心配することが増えたり(と精神面での成長を見られるようになりました。私たち大人も子どもたちに教えられることが多いのでは無いでしょうか。今年度は、受診を要したケガや感染症の流行もありました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。感謝いたします。



3月3日は「耳の日」です。

耳の役割

耳、鼻のどは耳管というくちでつながっています。子どもたちは、耳管が、太く、短く、水平に近いので鼻やのどについた細菌が、耳管を通り、耳の中に入り、やぶります。子どもの中耳炎のほとんども、ここから起ります。



耳の健康チェック

- ・向い合って話せば、通じずか、背後から、声かけると返事しない。
- ・テレビの音が大きくなり近づいて見る。
- ・会話をしながら何度もくり返す。
- ・話しかけられてもほんやりしたり、後から聞き返したりすることが多い。
- ・よく耳を触る。等の症状があります。普段の生活の中で様子を見ましょう。

耳のケアの仕方

- ・耳あかは、過度の耳掃除で、外耳道を傷つけない耳あかを毎日に押し込まないよう注意しおからケアしましょう。
- ・入浴後に、タオルが綿棒で耳の中の入口をクルリと軽くたたくように拭くだけで十分です。膝枕での掃除は、耳あかが奥に入り込めやすいので気を付けましょう。耳の奥まで見るとせよ、見える範囲で優しく取りあげましょう。
- ・耳鼻科受診で確認してもらいましょう。



感染予防のために、日頃より手洗、うがいをしてきましょう。又、爪が伸びていぬがご家庭で確認をお願いいたします。活動中に、周囲のお友達を傷つけたりすることもあります。

来年に向けて!!

らんかん組さんは、いよいよ4月から小学生。残り11ヶ月、保育園生活を思い出してもらいたいです。また、在園児の子どもたちは、1つづつ進級、子どもたちにとっては楽しみである反面、環境の変化もあり、心や体が不安定になることがあります。体調を整え安定した気持ちで新年度を迎えましょう。

